

- 問1 豊臣秀吉は、太閤検地によって土地の生産力を石高で表し、刀狩によって農民から武器を没収しました。これらの政策を通じて、戦う役割を持つ武士と、農業に従事して年貢を納める百姓の身分の区別を明確にしたことを何といいますか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
- 兵農分離
 - 寄合
 - 班田収授
 - 守護領国制
- 問2 1575年に三河国で行われた、織田信長・徳川家康の連合軍と武田勝頼の軍勢による戦いについて、その内容を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2020年 三重県公立入試 類似)
- 織田信長が大量の鉄砲を組織的に使用し、当時最強といわれた武田氏の騎馬隊を破った。
 - 伊能忠敬が作成した精密な日本地図を活用し、織田信長が武田軍の背後を突いて勝利した。
 - 北条時宗が元寇の際に築いた防塁の跡を戦場として利用し、武田氏の侵攻を食い止めた。
 - 平清盛が日宋貿易によって手に入れた最新の武器を織田信長に提供し、武田氏を退けた。
- 問3 安土桃山時代から江戸時代初期にかけてのキリスト教の動向について、1587年のバテレン追放令発令時（信者数約20万人）と、1601年の状況（信者数約30万人）を比較した記述として正しいものはどれですか。 (2021年 鳥根県公立入試 類似)
- バテレン追放令と同時に貿易も全面的に禁止されたため、キリスト教の影響力は消滅した
 - 豊臣秀吉による厳しい弾圧が即座に効果を発揮し、16世紀末には信者数は激減した
 - バテレン追放令が出された後も、日本国内のキリシタンの数は継続して増加していた
 - 1601年の時点では、徳川家康による鎖国令が全国に徹底されていたため信者数は減少した
- 問4 15世紀末、アフリカ南端の喜望峰を經由してインドへ到達する直接航路を開拓し、香辛料貿易において重要な役割を果たした人物を、次の中から選びなさい。 (2021年 京都府公立入試 類似)
- コロンブス
 - マゼラン
 - ヴァスコ・ダ・ガマ
 - アメリゴ・ヴェスプッチ
- 問5 16世紀のドイツにおいて、ルターがカトリック教会の権威に異議を唱えて始めた宗教改革では、ある技術の普及が自身の考えを広める大きな助けとなりました。この改革を支持し、教会の教えよりも「聖書」を信仰のよりどころとした人々を指す言葉として、最も適切なものを選びなさい。 (2021年 京都府公立入試 類似)
- ピューリタン
 - カトリック
 - プロテスタント
 - イエズス会
- 問6 織田信長が天下統一事業の拠点として、琵琶湖の東岸に築いた城郭を何といいますか。近世における城郭建築の先駆けとなり、高くそびえる豪華な天守を備えて自身の権威を象徴した城の名称を選びなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
- 姫路城
 - 大阪城
 - 安土城
 - 江戸城
- 問7 豊臣秀吉が行った「刀狩」の目的と、その結果もたらされた社会の変化について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 広島県公立入試 類似)
- 全国の土地の広さや質を調査することで、年貢の負担を公平にし、大名の軍役を明確にした。
 - キリスト教の布教が領主と領民の結びつきを強めることを警戒し、宣教師の国外追放を命じた。
 - 商工業者への課税を免除して座の特権を廃止することで、城下町の商業を活性化させた。
 - 百姓から武器を奪って一揆を防止するとともに、武士と百姓の身分を明確に区別する兵農分離を進めた。
- 問8 16世紀のヨーロッパでは、ドイツのルターらがローマ教皇の権威やカトリック教会の腐敗を批判したことをきっかけに、宗教改革が始まりました。この宗教改革によって新たに成立した勢力と、これに対抗してカトリック側が設立し、ザビエルらが属して日本への布教を行った組織の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)
- 新たに成立した勢力：イスラム教、日本へ布教した組織：イエズス会
 - 新たに成立した勢力：プロテスタント、日本へ布教した組織：十字軍
 - 新たに成立した勢力：プロテスタント、日本へ布教した組織：イエズス会
 - 新たに成立した勢力：正教会、日本へ布教した組織：テンプル騎士団
- 問9 15世紀末、スペインの援助を受け、大西洋を西へ航海してカリブ海の島々に到達し、そこをインドの一部であると信じた人物は誰ですか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
- バスコ・ダ・ガマ
 - マルコ・ポーロ
 - マゼラン
 - コロンブス
- 問10 織田信長の活躍から豊臣氏の滅亡に至るまでの歴史的な流れを整理した際、本能寺の変が起こった時期の説明として最も適切なものはどれか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
- 徳川家康が関ヶ原の戦いで勝利し、江戸幕府を開いた後の時期
 - 桶狭間の戦いで今川義元を破った直後の時期
 - 長篠の戦いで武田氏を破った後、豊臣秀吉が天下を統一する前の時期
 - 豊臣秀吉が関東の北条氏を滅ぼし、天下統一を完成させた直後の時期
- 問11 豊臣秀吉が、全国の田畑の面積や収穫量を調査した「太閤検地」と、農民から武器を没収した「刀狩」を徹底して行った目的は何ですか。武士と農民の身分を明確に区別し、一揆を防ぐとともに安定した税収を確保しようとした仕組みの名称を答えなさい。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)
- 兵農分離
 - 座の結成
 - 班田収授の法
 - 参勤交代
- 問12 安土桃山時代における文化のあり方について、千利休が重んじた「わび茶」の精神やその背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
- 形にとらわれず、風景や庶民の日常生活をありのままに描こうとする精神
 - 幽玄な美を追求し、面や独特の所作を用いて物語を演じる精神
 - 金銀をふんだんに使い、城郭の障壁画に見られるような豪華絢爛さを極める精神
 - 華やかさを抑え、質素で静かなたずまいの中に深い美しさを見出すとする精神
- 問13 15世紀末から16世紀にかけて、ヨーロッパ人がアフリカ大陸の南端にある喜望峰を經由し、インドへ到達する直接の航路を開拓しました。この航路を開拓し、アジアとの直接貿易の道を開いた人物は誰ですか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
- ヴァスコ・ダ・ガマ
 - バルトロメウ・ディアス
 - コロンブス
 - マゼラン
- 問14 豊臣秀吉が役人を派遣して田畑の広さや等級を測らせ、その結果を記録して村ごとに作成させた、土地台帳の名称を何といいますか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
- 土地台帳
 - 賦役黄冊
 - 戸籍
 - 検地帳

答え合わせ・解説

問1	答え 1 兵農分離	豊臣秀吉は、全国規模で土地調査を行う「太閤検地」と、農民から刀や脇差などの武器を取り上げる「刀狩」を連動させて実施しました。これにより、それまで農業を行いながら合戦にも参加していた「地侍」などの存在が消え、支配階級である武士と、生産者である百姓という二つの身分が制度的に固定されました。これが近世社会の基礎となる仕組みです。
問2	答え 1 織田信長が大量の鉄砲を組織的に使用し、当時最強といわれた武田氏の騎馬隊を破った。	長篠の戦いでは、織田信長が当時最新の兵器であった鉄砲を大量に導入しました。木製の柵を設置して武田軍の騎馬隊の突撃を防ぎつつ、足軽の鉄砲隊に斉射撃を行わせるという組織的な戦法をとったことが勝利の大きな要因となりました。これは、それまでの個人の武勇に頼る戦い方から、組織的な集団戦へと日本の戦国時代の合戦のあり方を変える象徴的な出来事となりました。
問3	答え 3 バテレン追放令が出された後も、日本国内のキリシタンの数は継続して増加していた	統計資料によれば、1587年のバテレン追放令から1601年にかけて、国内のキリシタンの数は約10万人増加しています。これは、追放令が貿易利益との兼ね合いで不徹底な運用に留まったことや、九州地方などを中心に信仰が深く根付いていたことが要因です。信者の減少や組織的な潜伏が本格化するのには、江戸幕府による禁教令や鎖国体制の整備が進んでからのことです。
問4	答え 3 ヴァスコ・ダ・ガマ	1498年、ポルトガルの支援を受けたヴァスコ・ダ・ガマは、アフリカ南端の喜望峰を回ってインド西岸のカレクトに到達しました。これにより、イスラム商人を介さずにアジアの香辛料を直接手に入れるルートが確立され、ポルトガルに莫大な富をもたらしました。
問5	答え 3 プロテスタント	ドイツのルターが免罪符（贖罪状）の販売を批判したことから始まった宗教改革において、グーテンベルクが発明した活版印刷技術が重要な役割を果たしました。この技術によってルターの考えやドイツ語に翻訳された聖書が急速に普及し、これまでの教会の権威に抗議（プロテスト）した人々は「抗議する者」という意味のプロテスタントと呼ばれるようになりました。
問6	答え 3 安土城	織田信長は、足利義昭を追放して室町幕府を滅ぼした後、天下統一に向けた拠点として近江国の琵琶湖東岸にこの城を築きました。それまでの戦いのための山城とは一線を画し、高い石垣の上に豪華な天守を構えるなど、視覚的に支配者の権威を示す新しい城のあり方を提示しました。この城を中心に展開された文化は、後の桃山文化の形成に大きな影響を与えています。
問7	答え 4 百姓から武器を奪って一揆を防止するとともに、武士と百姓の身分を明確に区別する兵農分離を進めた。	刀狩は、検地とともに「兵農分離」を推し進めるための重要な政策です。これにより、戦いに従事する武士（支配層）と、農業に従事する百姓（被支配層）という身分の違いが制度的に固定され、中世の動乱から近世の安定した社会構造へと移行する大きな転換点となりました。
問8	答え 3 新たに成立した勢力：プロテスタント、日本へ布教した組織：イエズス会	16世紀、免罪符（贖宥状）の販売を批判したルターらの動きにより、カトリック教会から分離した「プロテスタント」が誕生しました。一方、勢力を失ったカトリック側は、内部改革と海外布教を目的として「イエズス会」を設立しました。その創設メンバーの一人であるフランシスコ・ザビエルが1549年来日し、日本にキリスト教を伝えました。
問9	答え 4 コロンブス	スペインのイサベル女王の援助を受けたコロンブスは、地球球体説に基づき、大西洋を西回りに航海することでアジアへ到達しようとしていました。1492年に現在のカリブ海にある島々に到達しましたが、彼はそこをアジアの一部（インディアス）であると誤認していました。同時代のポルトガルの支援を受けた航海者たちとは、目指したルートが異なります。
問10	答え 3 長篠の戦いで武田氏を破った後、豊臣秀吉が天下を統一する前の時期	織田信長が鉄砲を用いた戦術で武田氏を破った長篠の戦いは1575年であり、本能寺の変はその後の1582年に発生した。信長の死後、その事業を引き継いだ豊臣秀吉が1590年に関東の北条氏を降して天下を統一しており、本能寺の変はその中間に位置する出来事である。関ヶ原の戦いや豊臣氏の滅亡はさらにその後の時代にあたる。
問11	答え 1 兵農分離	豊臣秀吉は、太閤検地によって耕作者と収穫量を確定させ、刀狩によって農民から武器を取り上げました。これにより、農業に専念する農民と合戦に従事する武士の身分がはっきりと分かれる「兵農分離」が進み、近世の社会制度の基礎が築かれました。
問12	答え 4 華やかさを抑え、質素で静かなたたずまいの中に深い美しさを見出そうとする精神	桃山文化は、壮大な城郭や豪華な金碧障壁画などに代表される一方で、千利休によって確立された「わび茶」は、余計な飾りを削ぎ落とした質素な美しさを追求しました。これは茶の湯の作法を単なる娯楽ではなく、精神的な修行の域まで高めたものです。金銀の装飾は桃山文化の別の側面（権威の象徴）であり、風景や日常の描写は江戸時代の浮世絵、幽玄の美は室町時代の能楽の特徴を指します。
問13	答え 1 ヴァスコ・ダ・ガマ	ポルトガル王の命を受けたヴァスコ・ダ・ガマは、1498年にアフリカ南端を回ってインドのカリカットに到達しました。これにより、イスラム勢力やイタリアの都市国家を介さずに、アジアの香辛料を直接ヨーロッパへ持ち帰ることが可能になりました。
問14	答え 4 検地帳	太閤検地によって作成された公式の記録を「検地帳」と呼びます。ここには田畑の所在、面積、等級（上・中・下・下々）、石高、そして実際に耕作を行う農民の氏名が記載されました。検地帳に名前が載ることは、その土地の耕作権を保証されることでもありましたが、同時に政府に対して年貢を納める公的な義務を負うことも意味していました。